

令和 7 年第 2 回定例会・一般質問

○日 時 令和 7 年 6 月 1 3 日（金）午前 9 時～

○質問者及び質問の要旨

質問 順位	質 問 者	質 問 の 要 旨	開始 時間
1	安道 泰治	1. 農業振興対策について（総務課・山村再生課） （1）地域計画の策定が 3 月末に行われているが、その後の進捗を問う。 （2）複業協同組合との農業での連携が模索されていたが、その後の進捗を問う。 （3）米を使ったふるさと納税の魅力が全国的に増しているが、本町としての考えを問う。 2. 防災減災について（総務課・地域整備課） （1）耐震診断を行った結果とその後の進捗を問う。	9:00
2	大河原 昭洋	1. 持続可能性の高いまちづくりについて（総務課・企画課） （1）人口が減少し少子高齢化が進む中、予算や公共施設の規模を縮小するスマートシュリンク（賢く縮む）という考え方がある。本町では公共施設等総合管理計画も示されているが、持続可能性の高いまちづくりに向けてどのように考えているのか。 （2）第 7 次智頭町総合計画の終期は令和 8 年度までとなっている。次期総合計画の策定には町民参加型のワークショップの開催も必要と思うが、今後の進め方をどのように考えているのか。 2. 図書館を活用した教育振興策について（教育課） （1）開館 5 年目を迎える「ちえの森ちづ図書館」では、近年の少子化もあって小・中学生の利用者が減少傾向にある。子どもたちのあらゆる成長をサポートする意味でも図書館の活用が有効と思うが、どのように考えているのか。 （2）G I G A スクール構想により令和 2 年度から小・中学校で 1 人 1 台のタブレット端末の導入が進められた。子どもたちを取り巻く環境として急速なデジタル化による読書離れを危惧するが、その対策をどのように考えているのか。	9:35

質問 順位	質 問 者	質 問 の 要 旨	開始 時間
3	岡田 光弘	1. DXによる持続可能な自治体運営について (総務課・企画課) 少子高齢化、人口減少社会が急速に進行する中、持続可能な自治体運営を目指していく上で、DXデジタルトランスフォーメーションの果たしていく役割は大きいと考える。今後持続可能な地域社会を目指し、住民サービスを維持・発展させていくために智頭町としてどのような取り組みを展開していくのか。 (1) 今後想定される人口減少社会に対応するために本町としてDX化をどのようにとらえ、どのように取り組んでいこうとされるのか。 (2) 現在本町のインフラとして定着している、光ファイバー網と双方向告知端末を将来的にどのように活かしていくのか。 (3) 現在広く普及が進んでいるスマホによるDX推進は、将来にわたり大きな可能性を持っていると考えるが、本町としての取り組みはいかがか。 (4) 数年前から急速に社会に浸透してきた生成AI技術について、本町として今後どのように取り入れ政策に活かされようとしているのか。 (5) 本町らしいDX推進には、地域住民の理解と参画が重要と考えるが、今後どのような住民の関わり方を進めていくのか。	10:25
4	北川 貴将	1. 空き家対策について (企画課) (1) 空き家対策について、本町として今後具体的にどう策を講じていく考えであるか問う。 (2) 本町の空き家は登録件数、すぐに住める家が少ないが、更に積極的に課を新設してでも対策すべきではないか。 (3) 現在、本町では物件を探すことに困難を感じるが、もっとオープンにする考えはないか。 (4) 今後、危険家屋になる前に解体に対する補助の考えはないか。 2. CHIPs事業について (企画課・福祉課・教育課) (1) CHIPs事業に今後、何を期待していくのか町長に問う。 (2) 昨年度、オーディション通過となった事業主に対しどのように関わっていく考えか問う。 (3) 上位採択された会社がテーマとして「人もペットも癒されるまち」を目指されることから、町民に対して福祉、教育の面で有効な手段も検討に入れてみてはどうか。 (4) ドッグランと公園の融合により本町と企業のテーマが一致し有効的な活用が可能になるのではないか。	11:10

質問 順位	質 問 者	質 問 の 要 旨	開始 時間
5	谷口 翔馬	1. 交通安全対策について（総務課・教育課） （1）近年、県外の学生が通学中に交通事故に遭遇してしまう事例が立て続けであった。本町としての通学時の交通安全対策を問う。 2. スポーツ振興策について（教育課・総務課・福祉課） （1）本町からオリンピック選手やプロアスリートの輩出を目指す町づくりを行ってはと考えるが町長の所見を問う。	13:00
6	波多 恵理子	1. ふるさと納税について（総務課） ふるさと納税が活性化することにより、財源の確保ができ、商工振興にもつながり、本町の魅力発信にもなると考える。 （1）返礼品に「カニ、梨、肉」などが加わり納税額は増加傾向にあるが、本町における納税の現状と課題認識について問う。 （2）納税額は増加傾向にあるが、更なる納税額確保のため、より多くの町内業者が返礼品の提供や開発に参画できるような取り組みが実現できないか検討してみてはと思うが町長の所見を問う。 2. 疎開保険について（企画課） （1）事業開始から10年以上が経過する疎開保険について、現在175人の加入があり、大幅な増加は見られないが、一定の加入者を確保できている。しかし、実際の本町への疎開実績はないと認識しており、現段階での受け入れ態勢のシミュレーションも必要ではないかと考えるが、町長の所見を問う。 （2）「疎開体験ツアー」は昨年度もキャンセル待ちが出るほど盛況であると聞いており、今後、定員の拡充や受け入れ規模を拡大してはと考えるが、町長の所見を問う。	13:35

質問 順位	質 問 者	質 問 の 要 旨	開始 時間
7	仲井 茎	1. 町民主体のまちづくりについて（総務課） （1）住民満足度調査などを行い、町民と問題意識を共有することが必要だと考えるが、町長の考えを問う。 （2）第5次男女共同参画プラン策定にむけて、アンケートの結果をどのようにして活用していくのか。 2. 誰一人取り残さない学びの場について（教育課） （1）現在の本町における小中学校の不登校児童の現状と対策は。 （2）毎年2回行っているハイパーQ U検査の結果から見える現在の児童の様子は。 （3）令和4年度から設置している「元気とどけるサポーター」の現状と課題は。 （4）やず教育支援センターみどりヶ丘教室、すまいる、学校との連携をどのように行っているのか。	14:25

※開始時間は、議事進行状況により変動する場合があります。

※傍聴を希望される方は、議会事務局で所定の用紙に必要事項をご記入ください。